囲碁部員として全国高校囲碁大会で準優勝

ーーー「飛び入学」で京都大学医学部へーーー

2021 年 5 月 22 日の朝日新聞朝刊「ひと」欄で、愛知県の高校 2 年生が京都大学医学部に合格という記事がありました。「特色入試」として同学部が 2016 年度入学の試験から設けた資格を満たしたのです。彼女の名前は、林璃菜子さん。将来は研究医になり、「今は治せない病気の治療法を見つけたい」という抱負を語ります。

林さんは、国際化学オリンピックに日本代表として参加し、メダルを獲得するなど、数々の大会で優秀な成績を収めてきたる才媛です。彼女は、超秀才として有名だったようで、インターネットでは「高 1 で東大理 III（医学部）A 判定」「数学、物理、生物、地学や地理でオリンピック級、英検も 1 級」というのですから、並外れた能力に恵まれた女性です。

高校では、囲碁部員として全国高校囲碁大会で準優勝というのですから、マルチな能力の持ち主です。こうした「天才型」の人材を大学への「飛び入学」によって才能を伸ばすことが科学技術の研究に欠かせません。世界に貢献できるような発見や発明に期待したいものです。

(2021 年 6 月 1 日)